# 第3回 フォーラム
# 北海道の病理診断支援網を考える

**2011年11月26日（土）** 13:00～17:15（12:20受付開始）

**北海道大学医学部　学友会館「フラテ」ホール**

**入場無料**

## 基調講演

**松野　吉宏**（北海道病理医会）
北海道の病理診断支援網を考える

## セッション1
### 病理専門医不足が深刻な地域中核病院の現状

**三橋　智子**（北海道大学病院・病理部）
道内における病理診断の実態と支援体制の課題

**小笠原和宏**（釧路労災病院・外科）
外科医の立場から

**阿部　雅一**（KKR 札幌医療センター斗南病院・腫瘍内科／元 函館中央病院・内科）
内科医の立場から

## セッション2
### 病理診断の集中化を担う拠点病院の役割
### ―乳癌を例に

**田口　和典**（北海道大学病院・外科）
治療の現状

**久保田佳奈子**（北海道大学病院・病理部）
病理診断のデジタル技術利用（1）
―分子診断の定量化

**飯嶋　達生**（茨城県立中央病院・病理診断科）
病理診断のデジタル技術利用（2）
―検査集約化とバーチャル・スライドの利用

## セッション3
### 病理専門医不足と病理診断支援網のあり方

**岡本　收司**（北海道保健福祉部健康安全局）
行政の立場から

**総合討論**


共　催：公益財団法人 日本対がん協会（平成23年度がん医療水準均てん化推進事業）、北海道病理医会、日本細胞診断学推進協会細胞検査士会北海道支部、
平成23年度厚労科研費・がん臨床研究事業・松野班、北海道大学病院・病理部


連絡先：北海道大学病院 病理部 事務局（担当 畑中）TEL（011）706-5716　E-mail byouribu@med.hokudai.ac.jp